

報道関係各位

2019年9月26日
株式会社ツクイ

「認知症予防プログラム」開催のご報告

～ プロサッカーJリーグの横浜 F・マリノスのふれあいコーチによるスペシャルプログラム ～

株式会社ツクイ（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長 高橋靖宏、以下「ツクイ」）は、オフィシャルスポンサー契約を締結している Jリーグ所属のプロサッカー клуб、横浜 F・マリノス（所在：神奈川県横浜市、代表取締役社長 黒澤 良二）のふれあい活動専属コーチによる「認知症予防プログラム」イベントをツクイのデイサービスにて開催しましたので、以下の通りご報告いたします。



シュート練習

開催概要

日 時：2019年9月13日（金）10：30～11：30
場 所：ツクイ横浜中田デイサービス（神奈川県横浜市泉区中田北 3-46-7）
指 導：横浜 F・マリノス ふれあい事業部 部長 望月 選コーチ
参加者：デイサービスをご利用のお客様

活動報告

デイサービスのお客様向けに、横浜 F・マリノスの望月コーチによるサッカーチームならではのプログラムを体験していただきました。

1. ウォームアップ コーチの動きに合わせた手や足のストレッチ。体と頭の体操を一緒に行うコグニサイズなど。
2. ボールを使ったトレーニング① 座ったまま一人でキャッチ、足でボール操作、立って一人でキャッチ
3. ボールを使ったトレーニング② 座ったままペアでキャッチボール
4. シュート練習

〈横浜 F・マリノス 望月コーチのコメント〉

参加者の皆さんが、はじめに「サッカー」？何をするんだろう。というような表情をしていましたが、動き始めていくうちに、顔の強張りが無くなり、笑顔に変化して行き、楽しくプログラムを行う事が出来ました。

〈ツクイ横浜中田デイサービス 多田所長のコメント〉

お客様は皆さん大変喜ばれており、沢山の笑顔を見ることが出来ました。また、普段と違う活動を行ったことで、お客様の運動機能についての新たな気付きや、普段とは違う表情や仕草を見ることが出来ました。



ウォームアップ



足でボール操作



立って一人でキャッチ



座ったままペアでキャッチボール

以上

【参考：“認知症”、“障がい者スポーツ”をテーマに横浜 F・マリノスとパートナーシップ活動について】

■ 認知症予防での連携

「地域に根ざしたスポーツ振興による豊かな社会づくり」を目指す「ふれあいサッカープロジェクト」のパートナーとして、マリノスの専属コーチが展開する「ふれあい活動」を支援するとともに「認知症予防プログラム」を共同実施。

□ 認知症サポーターへの理解促進

オレンジリングの理解促進活動の一環として「親子3世代サッカー教室」を開催。

■ 障がい者スポーツの支援

マリノスが取り組む Inclusive Football（障がいの有無に関わらずサッカーを楽しめる世界）の重要な2つのプロジェクト、知的障がい者サッカーチーム「横浜 F・マリノス フトゥーロ」、および電動車椅子サッカーを支援。

取材のお申し込み・本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社ツクイ IR・広報部 渡邊・杉浦・奥山

Mail : press@apps.tsukui.net Tel : 045-842-4193